

杉の子だより

NO.11
令和7年3月14日発行
ちくさ杉の子こども園
園長 平瀬 晶子

園庭で元気に遊ぶ子ども達の成長が春の訪れを感じさせてくれます。3月はお別れの季節でもあります。早いもので、卒園を迎える日が近付いてきました。メロン組の子ども達、保護者の皆さんは、こども園でのたくさんの思い出を胸に修了証書授与式を迎えられることと思います。こども園での様々な経験を通して、友達と心を通わせる喜びや、泣いたり怒ったりして感情をぶつけることがありながらも、力を合わせることの大切さを学んできました。子ども一人ひとりの成長を喜び、小学生になるという希望を胸に巣立っていく子ども達を温かく送り出したいと思ひます。

在園児の子ども達は、1年間、共に過ごしてきた友達と話し合い、友達の良いところや頑張っていたところを伝え合ったり、一人ひとりが成長した喜びを実感したりしたいと思います。

保護者の方々や地域の皆様のご意見、評価委員の方々やこども未来課より賜わったご指導を次年度へとつなげて、より良いこども園をめざして改善に努め、子ども達と一緒に私達職員も成長していきたいと思ひます。今年度も保護者の皆様をはじめ、地域の皆様に多くのご支援・ご協力をいただき心より感謝申し上げます。来年度もよろしくお願ひいたします。



ひなまつり会

3月3日のひな祭りに向けて各クラスがひな人形を作り、玄関にはメロン組が七段飾りのひな人形を飾ってくれました。そして、ひな祭り会では『うれしいひなまつり』の歌をうたったり、お雛さんに関するクイズをしたりしました。



ひな壇飾りに見とれているさくらんぼ組(1歳児)



楽しくおしゃべりしながら制作中のりんご組(3歳児)

写真を見ながら飾ったメロン組(5歳児)

オリジナルひな人形を作ったオレンジ・メロン組(4・5歳児)



令和6年度こども園関係者評価について

年度末を迎え、今年度の重点目標を評価点検し、次年度に向けての改善策をまとめるこども園関係者評価を行いました。評価委員の方々よりいただいたご意見を一部紹介します。

①教育・保育内容の充実を図る。

☆達成状況:達成した

★改善の方策

- ・指導計画を作成することにより、一人ひとりにあった援助が明確になり、達成や反省がわかりやすかった。園内研修や職員会議で子ども達の実態を共有することができ、違う目線や気付きを取り入れることができた。
- ・反省したことは次年度につなげ、子どもの様子を共通理解する。

★関係者評価:◎(適切)

- ・一人ひとりにあった計画は大事な事。計画があり、方法があり、内容がありで効果が上がっていることで良かったと思う。保護者と共通理解していると、家でもサポートができる。保護者への共通理解を深める。
- ・褒めて育てることで、これらの課題や思いや願ひでずっと続けていくことなので、来年も引き続き頑張ってもらいたい。



②環境を生かして様々な遊びの中で、健康な心と体を育てる。

☆達成状況:達成した

★改善の方策

- ・自然に囲まれた環境を生かして楽しめる遊びを取り入れたことで、疑問に思ったことは調べたり、試したり、触れたりすることで発見することができた。
- ・チャレンジ遊び等、体を動かす活動では何度も挑戦する機会をもち、達成できた時の喜びを友達と共有することで喜びや意欲に繋がる体力向上がみられた。引き続き様々な遊びを体験できるようにしていきたい。

★関係者評価:◎(適切)

- ・1歳児がベビーカーで散歩をしている姿をみたことがある。太陽を浴びて自然に触れているのはよいと思う。外で遊ぶことは元気になるので大いにしていきたい。
- ・体力がついてきているので続けてほしい。



③園と家庭がつながる食育をする。

☆達成状況:達成した

★改善の方策

- ・野菜作りでは、園庭の畑を使ったことにより、興味や関心をもつことで自分から観察する姿がみられ、気付いたことを共有することができた。
- ・記録として残すことはできたが、次年度は子どものつぶやきも記録に残していく。
- ・クッキングをしたことにより、苦手だと思っていた野菜も進んで食べる事ができた。

★関係者評価:◎(適切)

- ・食育で園と家庭がつながっていることはいいことです。
- ・自分達で育てた野菜を持ち帰り、子どもから「食べたい!!」といった声が出てきたのがよかった。



④千種町連携一貫教育の中で、小学校・中学校・高等学校や地域とのつながりを大切にする。

☆達成状況:ほぼ達成した

★改善の方策

- ・保護者と、毎日の連絡帳でやり取りをしているが、個人差もあるのでお迎えの時には様子を伝えていく。
- ・子ども達は交流を毎回楽しみにしており、喜んで参加することができた。特に、小学校との交流は、就学前の子ども達にとってとてもよい交流で、今後も続けていきたい。
- ・時期については行事が重なることもあり、学校教員と協議する。

★関係者評価:◎(適切)

- ・小、中、高と幅広い年齢の子達との交流は続けてほしい。
- ・子どものつぶやきを拾うことは大変だけど大事な事だと思う。気持ちが子どもに向いていないとつぶやきを聞き逃してしまう。つぶやきを記録する目的で写真を撮るとどんな会話をしているかをピックアップしやすいし、内容に説得力がある。玄関に掲示して見てもらうのも良いと思う。



【総合的な学校園関係者評価】

- ・本年度の重点目標に沿って、子ども達に気付く力・やり抜く力・人と関わる力などの非認知能力等を身に付けさせていただいていると感じている。
- ・一人ひとりにあった保育や自然環境下での体験、食育、小中高との連携など今後も継続してほしい。
- ・先生方も大変だと思いますが、千種で唯一の未就学児があずけられる場所なので、これからも頑張ってもらいたい。